

60 道路改築事業 主要地方道松川インター大鹿線 大鹿村 滝沢

～落石危険箇所の回避～

整備目的及び整備効果

- ・ 主要地方道松川インター大鹿線は、中央自動車道松川インターチェンジを起点とし、大鹿村へ至る幹線道路ですが、中川村から大鹿村にかけての区間は、一級河川小渋川に沿って狭い箇所が連続し、車両のすれ違いや大型車の通行に支障をきたしています。また、急峻な地形から、落石が多く発生し、平成17年5月には、落石による死亡事故が発生しております。
- ・ 平成21年10月の滝沢トンネルを含むバイパス区間の供用により、狭隘区間と落石危険箇所の解消が図られました。また、バイパス整備による通行時間の短縮により、大鹿村が高速交通機関を30分で利用できる市町村になりました。



整備前



整備後

H21.10.30 完成供用